

あやめ

2020
春季号
No.17



盡誠会 宮本病院の理念

1. 人に優しい医療を目指します

- ・患者様に
 - ・そのご家族に
 - ・この地域に
 - ・ここで働く職員に
 - ・そして未来を託す子供たちに
- 優しい医療を目指します。

2. 優しさを支える心と技術を磨くための研鑽に努めます。

目次

- ▶ 病院長 ご挨拶2
- ▶ 宮本だより3
医療安全管理委員会活動について
学会発表
- ▶ 外来診療ご案内4



2020年度の出発に向けて

宮本病院

院長 宮本 二郎

令和二年といった方が分かりやすいかもしれませんが、西暦の方が理解しやすい人もいますと思われるので、今後特に断ることがなければ西暦表示で書かしてもらいます。今年はずっとあえず、新型コロナウイルス騒ぎで、そう浮かれた気分になっているわけにはいかないようです。

日産のゴーンの脱出劇を対岸の火事としてみるのではなく、今後外国人技能実習制度により、日本でも外国人労働者が確実に増加していく時代にどう対処していくかは、喫緊の課題としてとらえる必要があります。少子化が叫ばれて久しいですが、19年の12月に厚労省が発表した人口動態統計では、19年に国内で誕生した日本人の子供の数は1899年の統計開始以来初めて90万人を割り込む見通しです。それだけ国力が低下することが心配されますが、今後十年間は医療制度改革、医療保険制度改革、介護保険制度改革、そして働き方改革が並行して進展していく見込みです。お年寄りを粗末にする風潮を吹き飛ばしながら、ご老人も子供も共

存できる世界が必ずあるのだということ、率先して実行し、かつ世界に示せる組織作りに職員だけでなく、この地域の人と協力できると信じています。

当院は今年度から新しいハード（新病棟）の建築が始まります。新たなハードを手に入れても、ソフト面の強化と注入がなければ絵に描いた餅になりかねません。そこで今年は改めて「医療安全」特に「患者安全」を第一に据える安全文化の浸透を当院の基準としたいと思えます。誰かがやってくれるだろうとか、誰かが守ってくれるだろうといった甘えが許されない時代になっているのに、まあ何とかなるだろうという気持ちがどこかにあるようでは足元をすくわれて後悔することになりかねません。

私も今年は古希を迎え、そろそろ無理はできないと自分に言い聞かせていますが、この地域にまだまだ恩返しがいらないと思っている自分がいます。この地域がまだ捨てたもんじゃないことを祈りながら、今年度の抱負といたします。

今年度 新入職員

看護師 12名 理学療法士・作業療法士 5名
経 理 1名



宮本だより

医療安全管理委員会活動について

当院の医療安全活動について御報告致します。

1月17日(金)14時から16時にかけて、医療安全地域連携加算の施設訪問が行われ、当院の連携病院である成田赤十字病院から、副院長先生、副看護部長、薬剤部長、医療係長の4名様が当院に来院されました。

書類確認の後、院内ラウンドを行い、当院の医療安全管理体制について、貴重な御意見やアドバイスを頂きました。逆に、当院の取り組みもとても参考になりましたとの御言葉も頂き、短い時間でしたが、とても有意義な時間を過ごす事が出来ました。

医療安全は、全職員が一丸となって、患者様が安心して安全な医療を受けられる環境を整える事を目的としています。そのためにも、今回のような他施設との交流会は、当院の安全で質の高い医療サービスの向上にとっても効果的で、新たな気付きを得る事が出来ました。

これからも、他施設との交流の場を増やし、医療安全管理対策に取り組んでいきたいと思っております。



学会発表

令和元年12月3・4日大阪国際会議場にて「第27回日本慢性期医療学会」が行われ、当院より3演題の発表を行いました。

● 日常動作の差による膀胱留置カテーテル再挿入率の違いに対する検討と対策について

発表者：塚本浩平 (PT) 海老原真樹、藤井奈津子、三重野絢、宮久保裕子、石井徳恵

毎週行っている排尿ケアラウンドの成果や研究を発表することが出来、とても有意義な発表が出来たのではないかと思います。また他施設の排尿・排泄関係の発表も聞かせて頂きましたが、改めて理解を深める内容や新たな試みに対する研究など様々な発表を聞くことが出来、とても刺激を受け勉強になりました。

● 療養病棟における在宅復帰率・病床回転率向上への取り組み

～多職種による入院調整と退院支援～

発表者：渡辺教子 (NS) 藤原里美、大野恵美子、新井友美子

● 内科療養病棟看護師の夜勤に対する不安要因と課題

発表者：山口洋子 (NS) 藤原里美、吉田公代

看護部は、慢性期医療学会に参加させて頂き、今年で8年目になります。近年は、看護職以外からの発表が増えており、各々の職種が専門性を発揮し、慢性期医療を支えている事を実感しています。今後も、継続した取り組みにより質の向上に努め、エビデンスに基づいた看護を実践していきたいと思っております。



診療科一覧表

診療科		月	火	水	木	金	土	診療科		月	火	水	木	金	土
内科（院長）	午前	○		○		○	○	泌尿器科	午前		○		○		
	午後						○		午後					○	
内科	午前	○	○	○	○	○	○	腎臓内科	午前	○					○ ^{*4}
	午後	○	○	○	○	○	○		午後						○ ^{*4}
呼吸器内科	午前					○		人工透析	午前	○	○	○	○	○	○
	午後					○			午後	○		○		○	
消化器内科	午前	○	○ ^{*1}	○		○	○	糖尿病代謝内科	午前	○		○		○	○
	午後						○		午後	○			○		○
循環器内科	午前			○	○ ^{*2}			眼科	午前						
	午後								午後				○ ^{*3}		
整形外科	午前	○	○	○	○	○	○	皮膚科	午前						
	午後	○	○	○	○	○			午後			○			
リハビリ科	午前	○	○	○	○	○	○	放射線科	午前						○
	午後	○	○	○	○	○	○		午後						
小児科	午前	○	○	○	○	○		内視鏡検査 (完全予約制)	午前		○				
	午後	○	○	○	○	○			午後						
精神科 (初診完全予約制)	午前		○	○	○	○		認知症疾患医療 センター (初診完全予約制)	午前	○	○	○	○	○	
	午後								午後	○	○	○	○	○	
神経内科	午前							※1 火曜日午前の診療は月1回（病院にお問い合わせ下さい） ※2 木曜日午前の診療は毎月第1、3、5のみ ※3 診療は14:30～ ※4 土曜日の診療は毎月（第1、3、5）のみ							
	午後		○												

入院許可病床数

届出区分	病棟数	病床数	看護配置
療養病棟 (地域包括ケア病棟)	1棟	32床	13対1
療養病棟 (在宅復帰機能強化加算)	3棟	111床	20対1
精神病棟 (内精神療養病棟)	5棟 (2棟)	274床 (102床)	15対1
合計	9棟	417床	

健康診断

- ・予約受付時間 9:00～16:30
- ・実施日(月曜日・火曜日・木曜日) 14:00～16:00

人間ドック

- ・予約受付時間 9:00～16:30
- ・実施日(火曜日午前中) 時間は要相談

予防接種

- 小児予防接種
- ・予約受付時間 12:00～16:30（お電話下さい）
 - ・接種日：月曜日～金曜日 15:00～16:30
- 成人の予防接種も承っております。

ピロリ菌外来

- ・診察日(火曜日) ※必ず電話にてお問い合わせ下さい。

禁煙外来

- ・診察日(金曜日) 予約制 ※必ず電話にてお問い合わせ下さい。

※詳細については宮本病院ホームページをご参照下さい。

医療法人 盡誠会 宮本病院

〒300-0605
茨城県稲敷市幸田 1247
TEL 0299-79-2114

関連施設

- 宮本看護専門学校
- あずま訪問看護ステーション
- 特別養護老人ホーム水郷荘
- 幸田保育園